

あの”セントアンドリュース”で暮らすように過ごすゴルフライフ



6泊7日～1カ月を超える期間でも、お客様のご希望によりアレンジ可能です

ゴルフケーション® in St Andrews

昨年国内でスタートした「ゴルフxワーケーション」のエスプリ・ゴルフオリジナル企画「ゴルフケーション」。海外版第一弾として、「ゴルフケーションinセントアンドリュース」を本格的にスタートします！



スコットランドには数多くの名門コースが点在します。中でも、ゴルフの起源の地セントアンドリュース・オールドコース(世界3位)はあまりにも有名ですが、セントアンドリュースにある名門コースのはオールドコースだけではありません！「セントアンドリュースリンクス」の中には、オールドコース以外にもニューコースやジュビリーコース、ストラスティラムコースなど、全7コースもあり、また近郊にはカーヌスティ(世界28位)、キングスバーンズゴルフリンクス(世界64位)、ダンバーニーなど、世界100選コースも数多く点在します。長期滞在しながら全コース制覇・なんていうのもオススメです！



オールドコースでのプレーは予約ではありませんが、長期滞在して毎日抽選にトライすれば、かなりの確率でオールドコースがプレー出来るのもメリットです！(抽選で外れても早朝から並べばキャンセル待ちでプレー出来る可能性もあります。)

完全バケーションでも、リモートワークの合間にゴルフを楽しむのもいいですね。真夏の暑い日本を抜け出して涼しいセントアンドリュースに1週間～長期滞在して「ゴルフケーション」を体験してみませんか？



- 1日目 羽田または成田空港発、經由豊田にてエディンバラへエディンバラよりセントアンドリュースへ(約1時間)
※日: ホテル、アパートメント、一軒家など、ご希望に応じてお探しいたします
- 2日目 セントアンドリュース・キャッスルコースにてプレー
PGAプロによるゴルフクリニック
※ご希望により、毎日、オールドコース抽選トワイ
- 3日目 キングスバーンズゴルフリンクスにてプレー
※ご希望により、毎日、オールドコース抽選トワイ
- 4日目 セントアンドリュース・ニューコースにてプレー
PGAプロによるゴルフクリニック
※ご希望により、毎日、オールドコース抽選トワイ
- 5日目 ダンバーニーリンクスにてプレー
※ご希望により、毎日、オールドコース抽選トワイ
- 6日目 セントアンドリュース・ジュビリーコースにてプレー
PGAプロによるゴルフクリニック
※ご希望により、毎日、オールドコース抽選トワイ
- 7日目 チェックアウト エディンバラ空港へ
エジンバラ空港発、經由豊田または成田空港へ
OP: 宿泊オプションあり
- 8日目 帰国

16歳未満(未成年)のPGAプロによるゴルフクリニック3泊付で
ご参加料40万円位～(旅費別)1週間8泊8食のみの要領)になります。



7コース セントアンドリュース・リンクス St Andrews Links : The Home of Golf



言わずと知れたゴルフの聖地”セントアンドリュース・オールドコース”を所有するリンクス群。オールドコースを含め7つの様々な趣のコースが。

オールドコース(世界第3位)

世界で最も古く、最も象徴的なゴルフコースです。スウィルカンブリックとヘリバンカーは世界中で知られていますが、オールドコースの最大の特徴は、その壮大なステータスにもかかわらず、誰でも利用できるパブリックゴルフコースであることです。

ニューコース

世界で最も古い「ニュー」コースでこのゴルフの都の第2コース。1895年にグリーン・トム・モリスによって建設され、有名な旗のコースと区別するために、想像力に富んだ名前が付けられました。フェアウェイの起伏とグリーンへの難しさが自慢のニューコースは、リンクスゴルフの典型的な試金石です。

ジュビリーコース

ゴルフの本場の第9のチャンピオンコース。有名なリンクスの中でも難しいコースと多くの方が考えられています。1897年に建設され、当初は女性や初心者向けのコースでしたが、ニューコースと海に挟まれた絶好のゴルフコースであることから、1988年にチャンピオンシップコースに改修されました。

エデンコース

ハリー・S・コルトによって1914年に造られたエデンコースは、自然の境界線と美しいバンカーが特徴的なコースです。

ストラスティラムコース

1993年オープン。数は少ないが(15個)バンカーが巧みに配置されており、アイアンプレーの正確性がかなり重視されています。

バルゴーズ

ゴルフの本場で唯一の9ホールのコースで、主に家族、子供、初心者向けのコース。リンクスゴルフの練習場として最適です。

キャッスルコース

2008年にオープンしたセントアンドリュースリンクスの7番目のコース。珍しい丘の上に位置し、セントアンドリュースの壮大な景色を眺めながら思い出しに難いゴルフを体験できます。



ダムバーニー・リンクス Dumbarrie Links

スコットランドで最も新しく(2021年オープン)、壮大な眺望に恵まれた真のプレミアム純正リンクスコース。18ホールのコースは有名なコース設計者であるClive Clark氏によって設計されました。

2コース フェアモントホテル ゴルフコース

Fairmont



フェアモントホテルが所有する北海を見渡す崖の上に造られたキトックスとトランスの2つのリンクスコース。2008年から2012年までヨーロッパシニアPGAツアー開催。90個のバンカーがコース全体に点在し、バンカーを避ける戦略もスコアメイクに必要となります。

キトックス
このコースはスコットランドのポットバンカー、ラフ、ダブルグリーンなどスコットランド特有のリンクスの趣に加え、2つの人達海を築り入れたアメリカンスタイルの要素も多く取り入れられています。

トランス
OUTはホテルの周りの丘陵の斜面に開かれ、INは16番を除いて北海の海岸線と並行して並べられています。INの各9ホールは深いヒース草のある大きなマウンドによってセパレートされています。



クレイルゴルフクラブ
Crail Golfing Society
「リルコムリンクス」と「クレックヘッドリンクス」の2コースから構成された、世界で7番目に古いゴルフクラブです。創立は1786年ですが、1895年にトム・モリスにより本格的なリンクスとして設計され今日に至っています。
「リルコムリンクス」は特別にお勧めです。



キングスバーンズ・ゴルフリンクス
Kingsbarns Golf Links
世界第64位。セントアンドリュースから7マイル、陸の真ん中にあり北海の海岸線1.8マイルに自置し、各ホールは海を築き、他のコースは1793年にオープンして1850年までゴルフコースとして使われていたが、その後廃止の用途であった地に築かれた、幸運にも2000年にモダンリンクスコースとして生まれ変わった。各ホールコースを残しつつ工の手を入れて造られたことにより本場以上のリンクスの特徴を遺している。



ザ・デュークスコース
The Duke's Course
セントアンドリュース地区のゴルフ場の中で、唯一リンクスコースでない丘陵コースです。ゴルフ場を取り囲む緑の田舎風景と市街地と海岸線のパノラマの景観が魅力です。距離は7512ヤードと長く、ピーター・トムリンのオリジナル設計、戦略性に富むコースで、2014年ヨーロッパアマチュア選手権が開催されました。



カーヌスティ・ゴルフリンクス
Carnoustie Golf Links
世界第29位。スコットランドの象徴的なゴルフリゾートであり、世界有数の「ゴルフの大試練」の舞台でもあります。16世紀からゴルフがプレーされ、カーヌスティ出身者が「豪傑のプロゴルフファースト」を設立しました。過去7回開催された全英オープンの中でも、最難関といわれる名門リンクスコースです。